



スリーエフ技研社長 札谷 啓介氏

当社は「世界にひとつを届げたい」をモットーにユーザーの作業環境にあわせた研磨材を製造・販売している。オーダーメイド製品を売りにしていることもあり、現地訪問してユーザーに寄り添ったモノづくりをすることで他社と差別化した営業活動を行っている。最近ではコロナ禍も明けて当社のお客さまの現場でもモノがよく動くようになり、おかげさまで忙しくさせてもらっている。この機会に製品カタログの刷新などを計画しているが、こういった創造力が必要とする仕事の

人財、不足解消へ若手の活躍に期待

人財が不足しているため悪戦苦闘している。そこで人財不足解消のため、今年度は次世代のリーダー候補として若手社員を3人新たに迎え入れた。仲良く切磋琢磨（せつさたくま）し、ひたむきに仕事に向き合う姿を見て、既存のメンバーにもよい影響を与えてもらえるのではないかと期待している。

先代から代替わりして今年で3年目。引き継いだ課題を一つずつ解消しつつここまでできた。設備の更新、諸制度の変更に対応するための投資、社内人員の世代交代およびノウハウの伝承と、比較的順調に進めてきていると自負している。今回入ってくれた人たちが主戦力になって活躍する頃には将来に向けての布石をより積極的に打てるような状況にしていきたい。